

平成 30 年 9 月 18 日

インドヘルスケアに関する合同委員会の結果概要

1. 日時 平成 30 年 9 月 17 日（現地時間同日）
2. 場所 インド・デリー
3. 参加者：（日本側）和泉内閣総理大臣補佐官
大坪内閣官房健康・医療戦略室次長
藤本内閣官房健康・医療戦略室次長 他
（インド側）ジャガット・プラカシュ・ナッダ保健・家庭福祉大臣
（Mr. Jagat Prakash Nadda, Minister of Health and Family Welfare）
サンジーヴァ・クマール保健・家庭福祉省次官補 他
（Mr. Sanjeeva Kumar, Additional Secretary (Health), Ministry of Health and Family Welfare）

4. 結果概要

9月17日、インドのデリーにおいて、ヘルスケアに関する合同委員会が開催されました。

合同委員会の日本側代表団には、和泉洋人内閣総理大臣補佐官を団長として関係各省（内閣官房健康・医療戦略室、外務省、厚生労働省）が参加いたしました。インド側代表団には、アジャガット・プラカシュ・ナッダ保健・家庭福祉大臣を始め、外務省、技能開発・起業促進省等の関係各省が参加しました。

インド側が推進している「アユシュマン・バラット・プログラム」等のヘルスケアに関する取組と日本政府が推進しているアジア健康構想を通じた日印の協力に向けての協議を行うため、今回、会合を開催したものです。

合同委員会では、協力を推進する具体的なテーマについて議論しました。

日本政府としては、日印の健康・医療分野における協力の深化に向け、引き続き両国間で取り組んで行く考えです。

【問い合わせ先】

内閣官房 健康・医療戦略室
田中、遠藤
03-3539-2594、03-3539-2505
FAX 03-3593-1221